

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社リベロ 上場取引所 東

コード番号 9245 URL https://www.livero.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鹿島 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 横川 尚佳 TEL 03-6636-0300

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	±	経常利益	±	親会社株主に炉 四半期純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	3, 454	22. 2	699	22. 4	703	22. 4	466	19. 1
2024年12月期第3四半期	2, 827	24. 4	571	141. 2	575	142. 6	391	167. 1

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 466百万円 (19.1%) 2024年12月期第3四半期 391百万円 (167.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	88. 58	79. 95
2024年12月期第3四半期	74. 85	68. 25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	7, 321	2, 556	34. 8
2024年12月期	5, 826	2, 251	38. 6

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 2,545百万円 2024年12月期 2,249百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2024年12月期	_	0.00	_	30.00	30. 00		
2025年12月期	_	0.00	_				
2025年12月期 (予想)				30.00	30.00		

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	山益	経常和	山益	親会社株3 する当期		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4, 670	30. 2	800	75. 7	800	68. 6	530	56. 4	101. 29

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:有 新規 1社 (社名)株式会社TANT、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)2025年12月期3Q5,364,950株2024年12月期② 期末自己株式数2025年12月期3Q100,099株2024年12月期

③ 期中平均株式数 (四半期累計) 2025年12月期3 Q 5, 262, 000株 2024年12月期3 Q 5, 228, 538株

5, 354, 350株 100, 059株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2 「 1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2.	. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	四半期連結損益計算書	4
	第3四半期連結累計期間	4
	四半期連結包括利益計算書	5
	第3四半期連結累計期間	5
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	(
	(継続企業の前提に関する注記)	(
	(連結範囲の重要な変更)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
	(四半期連結貸借対照表に関する注記)	6
	(四半期連結損益計算書に関する注記)	(
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
	(セグメント情報等の注記)	6
	(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間 (2025年1月1日~2025年9月30日) における日本国内の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要等の回復に支えられ、緩やかな回復基調を維持しました。一方で、米国の関税政策や人手不足の継続による人件費上昇、物価高の影響等から個人消費には停滞の兆しが見られ、景気の勢いは徐々に鈍化しつつあります。中長期的には、外国人労働者需要に対し2040年には約97万人もの労働力が不足すると推計されており(独立行政法人国際協力機構調べ)、優秀な外国人材の獲得競争は一層激化しています。

こうした経済環境の中で、当社グループは日本企業における慢性的な人材不足を解消するため、新たに「外国人就労支援サービス」を開始いたしました。企業が外国人材に長期にわたり活躍・定着してもらうためには、採用だけでなく、入国後の生活支援を含む受け入れ体制の構築が不可欠です。本サービスの開始にあたり、既に主要な現地展示会で積極的なプロモーション活動を行う等、事業展開を加速させております。質の高い教育環境の整備にも注力し、外国人材向けの手厚いサポートを強化してまいります。

当社グループでは、『社宅ラクっとNAVI®』をはじめとする既存サービスの利用拡大、新たに開始した外国人就 労支援サービスの展開に加え、安定した技術基盤の整備や、生成AIおよびデータ活用を通じた既存サービスの利便 性向上を重要な課題として位置付けております。こうした取り組みを一層推進するため、エンジニア組織の拡充と 技術戦略の統括を目的としてCTO(最高技術責任者)職を新設いたしました。併せて、ランサムウェア対策をはじ めとする情報セキュリティ体制の強化にも取り組み、安心・安全なサービス提供基盤の構築を進めております。今 後も、技術力を基盤とした質とスピードの両立を図り、持続的な成長の実現に努めてまいります。

このような状況の下、当社グループは、不動産事業者向けサービスにおいて、計画通り大手クライアントとの全店舗での連携が開始され、事業が本格化しました。不動産業務システム会社との連携も円滑に確立されております。法人企業等向けサービスにおいては、ユーザー数が前累計期間より1,965人増加と計画通りに進捗し、社宅管理サービスによるストック収益が安定的に推移することで、収益基盤を支えています。引越事業者向けサービスにおいては、引越業務の一元管理が可能な新サービス「HAKO-Tec(ハコテク)」の導入が前期に引き続き着実に増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は3,454,959千円(前年同期比22.2%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は699,511千円(前年同期比22.4%増)、経常利益は703,843千円(前年同期比22.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は466,085千円(前年同期比19.1%増)となりました。

なお、当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,201,168千円となり、前連結会計年度末に比べ1,034,447千円増加しました。これは主に「社宅ラクっとNAVI®」における取り扱いの増加により売掛金が269,946千円、前渡金が449,641千円増加したこと等によるものであります。当第3四半期連結会計期間末における固定資産は2,119,869千円となり、前連結会計年度末に比べ459,757千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い敷金及び保証金が370,537千円、投資その他の資産「その他」が67,120千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は7,321,037千円となり、前連結会計年度末に比べ1,494,205千円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,971,614千円となり、前連結会計年度末に比べ658,430千円増加しました。これは「社宅ラクっとNAVI®」における取り扱いの増加により買掛金が227,548千円、前受金が387,501千円、未払法人税等が64,453千円増加、流動負債「その他」が21,073千円減少したこと等によるものであります。また、当第3四半期連結会計期間末における固定負債は1,792,721千円となり、前連結会計年度末に比べ530,406千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い預り敷金及び保証金が259,905千円、長期預り金が267,246千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は4,764,335千円となり、前連結会計年度末に比べ1,188,837千円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,556,701千円となり、前連結会計年度末に比べ305,368千円増加しました。これは、利益剰余金が291,150千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月14日に発表した「2024年12月期決算短信[日本基準](連結)」の業績予想から変更はありません。

2025年12月期の通期連結業績予想に見直しが必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 914, 388	2, 132, 875
売掛金	439, 004	708, 950
前渡金	1, 484, 982	1, 934, 623
その他	328, 445	425, 502
貸倒引当金	△100	△785
流動資産合計	4, 166, 720	5, 201, 168
固定資産		
有形固定資産	30, 763	26, 175
無形固定資産	238, 600	265, 287
投資その他の資産		
敷金及び保証金	935, 214	1, 305, 752
その他	456, 015	523, 136
貸倒引当金	△482	△482
投資その他の資産合計	1, 390, 747	1, 828, 406
固定資産合計	1, 660, 111	2, 119, 869
資産合計	5, 826, 831	7, 321, 037
負債の部		
流動負債		
買掛金	247, 037	474, 586
未払法人税等	116, 024	180, 477
前受金	1, 443, 011	1, 830, 512
その他	507, 110	486, 036
流動負債合計	2, 313, 183	2, 971, 614
固定負債		
預り敷金及び保証金	429, 415	689, 320
長期預り金	818, 875	1, 086, 121
その他	14, 024	17, 279
固定負債合計	1, 262, 314	1, 792, 721
負債合計	3, 575, 498	4, 764, 335
純資産の部		
株主資本		
資本金	433, 298	436, 169
新株式申込証拠金	384	200
資本剰余金	438, 298	441, 169
利益剰余金	1, 481, 267	1, 772, 418
自己株式	\triangle 103, 905	△103, 981
株主資本合計	2, 249, 342	2, 545, 976
新株予約権	1,991	10,724
純資産合計	2, 251, 333	2, 556, 701
負債純資産合計	5, 826, 831	7, 321, 037
Z K / L K / L L L L		1, 521, 051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(第3四半期連結累計期間)		
		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2, 827, 330	3, 454, 959
売上原価	540, 221	951, 911
売上総利益	2, 287, 108	2, 503, 047
販売費及び一般管理費	× 1, 715, 559	* 1, 803, 536
営業利益	571, 549	699, 511
営業外収益		
受取利息	469	3, 550
受取賃貸料	3, 550	
業務受託料	103	_
その他	101	1, 605
営業外収益合計	4, 224	5, 156
営業外費用		
支払利息	563	823
営業外費用合計	563	823
経常利益	575, 210	703, 843
税金等調整前四半期純利益	575, 210	703, 843
法人税等	183, 855	237, 758
四半期純利益	391, 354	466, 085
親会社株主に帰属する四半期純利益	391, 354	466, 085

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	391, 354	466, 085
四半期包括利益	391, 354	466, 085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391, 354	466, 085

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、株式会社TANTの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

当座貸越契約

当社は、運転資金の効率的な調達を行う為、取引銀行5行と当座貸越契約を締結しております。これらの契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
当座貸越極度額	1,550,000千円	1,550,000千円
借入実行残高	_	
差引額	1, 550, 000	1, 550, 000

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
給料及び手当	556,052千円	577, 186千円
退職給付費用	7, 181	8,074

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

		<u> </u>
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	36,428千円	57,622千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) 当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日) 当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会 計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。